

みなさん、ワクワク、ドキドキ、一緒に考えませんか

中川村新たな学校づくりプロジェクト

その1

教育委員会では、「中川村保育園、小・中学校のあり方検討委員会（R3・4）」答申を受けて、「中川村新たな学校づくりプロジェクト」を立ち上げ、新たな学校についての基本方針を定めました。本年度は、村民のみなさんに基本方針を説明するとともに、「こんな学校がいい！」を語り合ったり、グループで考えたりして、広くご意見をお聞きしているところです。それを踏まえて新たな学校の構想を練り、来年度は委員会を立ち上げて、基本計画の策定を進める予定です。9月に実施した地区懇談会を皮切りに、語り合いシリーズを進めています。これまで行ってきた様子を報告させていただきます。ぜひ、関心を持っていただき、新たな学校づくりにご参加ください。

教育委員会の基本方針

- 中川村の子どもたちの強みを伸ばし課題を克服するために、中川村の教育が目指す姿『自ら考え、判断し、行動して、人生を開拓していく力を育む』
- 目指す姿の実現に向けた3つのアプローチ
 - (1)9年間を一体的に捉え効果的に学ぶために、村独自のカリキュラムをつくる
 - (2)学年規模拡大や異学年交流により、多様な学習グループで学べる教育環境を整える
 - (3)オール中川で地域が学校と連携して、子どもたちの成長を支え育てる仕組みをつくる
- 3つのアプローチを強力に進めるために
 - ⇒・2つの小学校と1つの中学校を統合し、小中一貫教育校を実施する教育環境を整備
 - ・教育委員会の方針：施設一体型の小中一貫教育校〈義務教育学校〉を新設

県内の義務教育学校

- ・信濃小中学校(信濃町)
 - ・美麻小中学校(大町市)
 - ・八坂小中学校(大町市)
 - ・栖川小中学校(塩尻市)
 - ・根羽学園(根羽村)
 - ・風越学園(私立)
- ※長野県では6校934人の児童生徒が学んでいます。

地区懇談会（全10回）

■村民のみなさんに教育委員会の基本方針を説明し意見交換を行うため、9月には全10回の地区懇談会を行いました。地区のみなさんは延べ97人、教育委員会を含めると延べ165人のみなさんで意見交換を行いました。ご出席いただいたみなさん、本当にありがとうございました。いただいたご意見はこれからの検討の中に大事に位置づけていきます。

5日(火)飯沼・美里・北組	8日(金)下平・八幡平・中組
11日(月)沖町・三共・南陽・桑原	13日(水)葛北・柏原・渡場・柳沢
15日(金)横前・針ヶ平	20日(水)小平・竹ノ上・小和田
22日(金)中央・中通・上前沢	25日(月)田島・中田島・南田島
27日(水)牧ヶ原・南原	30日(土)全地区対象

寄せられたご意見

- ・義務教育学校になる方針でよい。
 - ・村民アンケートで維持を支持した3分の1の意見を大事にして進めてほしい。
 - ・先生方の重荷にならないようにしてほしい。
 - ・子どもたちの意見を聞いてほしい。
 - ・学校から遠くなる地区の元気がなくならないように対策していく必要がある。
 - ・もっと多くの村民の方に関心をもってほしい。
 - ・場所は早めに示した方がよい。
- など
※詳しくは村ホームページをご覧ください。



語り合いシリーズ（全4回）

■10月から、村民のみなさんと新たな学校づくりに向けた学習や「こんな学校がいい！」を一緒に考えています。

- | | | |
|--------------------|--------------------|--------------------|
| 【1】新たな学校づくりセミナー | 【2】新たな学校づくりワーク① | 【3】新たな学校づくりワーク② |
| 10月28日(土) 中川文化センター | 11月18日(土) 中川文化センター | 12月16日(土) 中川文化センター |

予告 【4】新たな学校づくりシンポジウム 2月17日(土) 中川文化センター 午後1時30分から

- (1)構想説明 教育委員会より新たな学校についての構想説明
- (2)シンポジウム シンポジストによる新たな学校についての討論
- (3)講演会 長野大学 早坂 淳 教授の講演

村民のみなさんと一緒に「こんな学校がいい！」を考えてきましたが、教育委員会で検討した構想をお示しします。



セミナー全体会の様子



セミナー分科会の様子



ワーク①グループワークの様子